

浮世絵で見る 上野・浅草



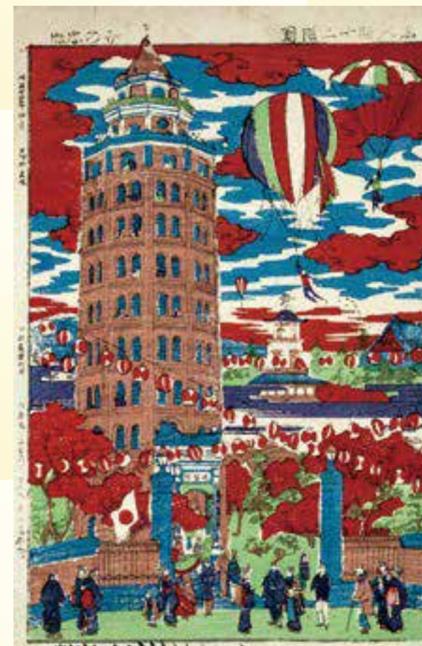
▲「東都名所上野東叡山全図」歌川広重 (初代) 天保年間 (1830～1844)



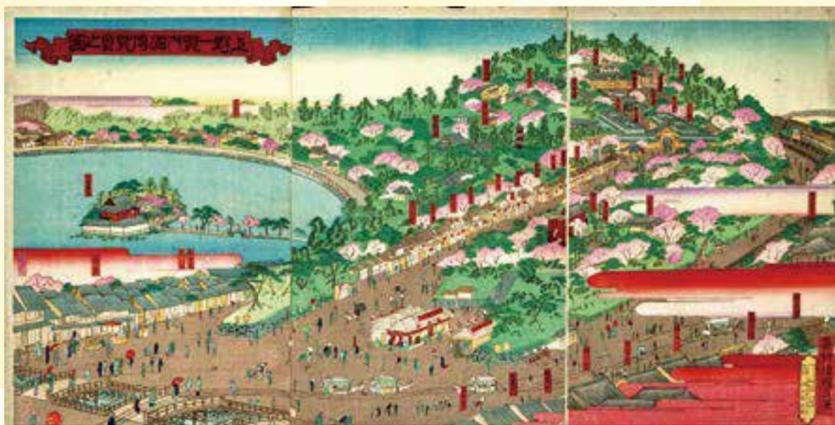
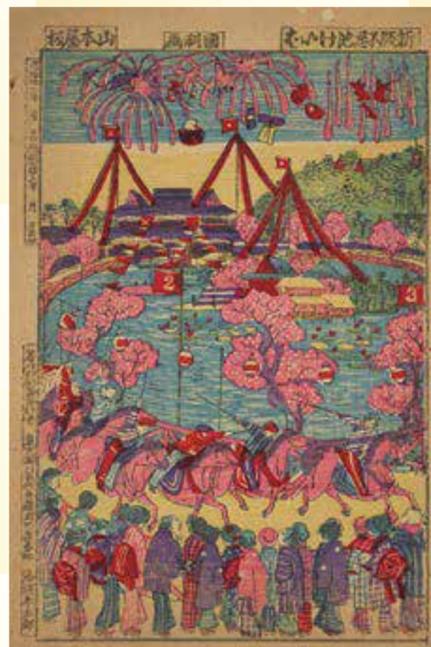
▲「江都名所 上野不忍の池」歌川広重 (初代) 文化12年 (1815)～天保13年 (1842)



▲「江戸名所 金龍山浅草寺雷神門之図」溪斎英泉 江戸時代後期



▲「しん版十二階図」みの忠 明治24年 (1891) 4月



▲「上野一覽内国博覧会之図」歌川国貞 (三代) 明治23年 (1890) 4月

◀「新版 不忍池けいば」歌川国利 明治22年 (1889)



◀「浅草公園 富士山繁栄の図」小林幾英 明治20年 (1887) 11月



▲「江戸名所 猿若町芝居顔見世繁栄の図」歌川広重 (初代) 天保13年 (1842)～安政5年 (1858)



▲「浅草奥山四季花園真景 其二」歌川国貞 (初代) 嘉永5年 (1852) 12月



▲「東京名所 上野公園之景」楊斎延一 明治32年 (1899)

台東区には、江戸の昔から続く伝統行事や、神社仏閣、名所旧跡の数々があり、まちや暮らしの中に、江戸の文化が息づいています。こうした江戸から続く魅力ある地域資源を「江戸ブランド」として磨き上げ、国内外に発信していきます。